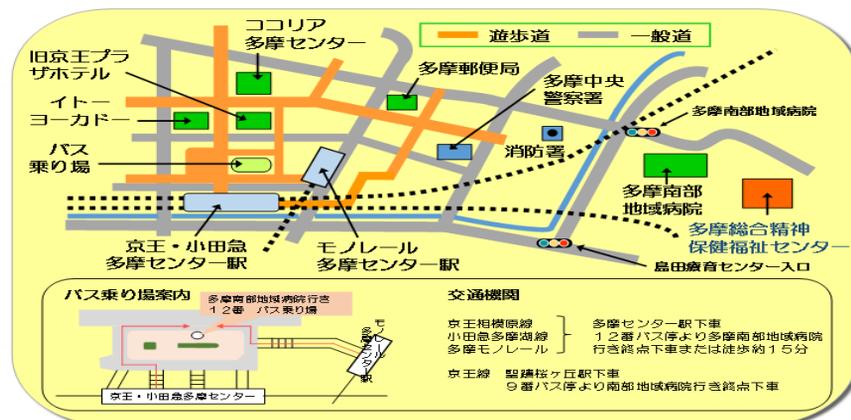


テーマ	(多摩17)居住支援系事業所職員研修 「自殺対策の基礎知識と遺された人たち・支援者へのケア」 ～地域で死亡事例に遭遇した時の対応について～
日時	令和8年1月22日(木曜日) 午後1時25分から午後4時45分まで
対象	・東京都内の精神保健福祉活動に従事する障害福祉サービス事業所の内、居住支援系事業所に従事する職員。 ・主に多摩地域の精神保健福祉活動に従事する行政機関、相談機関、医療機関、教育機関、障害福祉サービス事業所、その他関係機関職員。 ・会場受講希望者は各事業所1名です。
注意事項	・会場受講希望者が多数の場合は居住支援系事業所職員が優先となります。 ※研修に関してのご案内はLoGoフォームでご確認ください。 ※受講可否は研修2週間前頃に送ります。 ※詳細は1週間前頃に送付する「研修受講のご案内」「資料」をご覧ください。 ※Zoom視聴が可能な環境を整える必要があります。 パソコン、タブレット等の端末で画面を見ることができ、音声を聞くことができるインターネット環境があること。
定員・会場	ハイブリット受講 200名(会場席25名を当センター研修室に用意しています)

プログラム

開始時間	講義名・講師	内容
午後1時から受付開始	午後1時25分から 研修案内	
午後1時30分 から 午後4時30分 まで (予定)	「自殺対策の基礎知識と 遺された人たち・支援者へのケア」 ～地域で死亡事例に遭遇した時の対応について～  武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 小高 真美氏	地域支援において支援者が死亡事例に遭遇することは稀ではありません。 自殺対策の一次予防、二次予防の基礎的知識をはじめ、自殺リスクのある利用者への対応や、自殺が起きた時の支援者のケア、遺された人や関わった支援者へのケアについて学びます。
午後4時30分から	事務連絡、アンケート記入等	午後4時45分終了予定

<会場案内> 公共交通機関をご利用ください



- 鉄道 京王相模原線  
小田急多摩線  
多摩センター駅下車  
徒歩15分
- 多摩都市モノレール  
多摩センター駅下車  
徒歩13分
- バス  
多摩南部地域病院行き  
聖蹟桜ヶ丘駅⑨番のりば  
(所要時間約25分)  
多摩センター駅⑫番のりば  
(所要時間約5分)  
※ バスは1時間に5～6本あります。  
終点下車徒歩1分

駐車場は使用できません(止むを得ない場合は事前に研修担当にご連絡ください)

【問合せ先】 東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課研修担当 電話 042-376-6580